

特定非営利活動法人 湘南ふくしネットワークオンブズマン  
連続講演会「自分らしく生きる」第1弾

# 地域包括支援センターに おける権利擁護実践

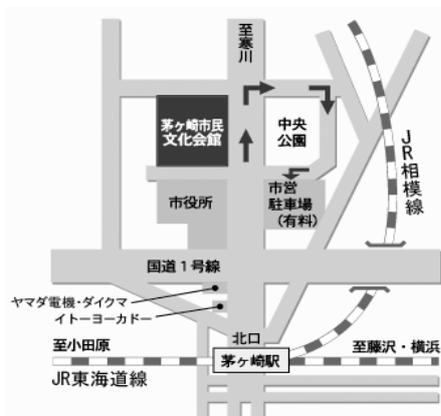
講師 「お年寄り地域福祉支援センター」(金沢市の地域包括支援センター)  
『とびうめ』センター長 中 恵美(なか えみ)氏

私たち湘南ふくしネットワークオンブズマンは、本年4月に「成年後見支援センター」を開設し、今年度の茅ヶ崎市市民提案型協働推進事業として相談・支援活動を始めました。

この4ヶ月、多くのご相談を受ける中で、だれもが地域で自分らしく生きていくためには、多くの方々との連携や、権利擁護の視点を共有することの大切さを痛感しています。

そこで、金沢市の地域包括支援センター長の中恵美氏を講師にお招きし権利擁護の実践についてお話を伺います。

ご本人はもとより、ご家族への支援など総合的な対応と、「自分らしく生きる」ことを、皆さまとご一緒に考えたいと思います。どうぞご参加ください。



日 時：2008年8月30日(土)  
午後2時～4時半

場 所：茅ヶ崎市民文化会館大会議室  
茅ヶ崎駅北口より徒歩10分

参加費：500円(資料代を含む)

申 込：裏面をご覧ください

対 象：どなたでもご参加いただけます

主催：特定非営利活動法人湘南ふくしネットワークオンブズマン「成年後見支援センター」

後援(予定)：神奈川県茅ヶ崎保健福祉事務所  
社会福祉法人 茅ヶ崎市社会福祉協議会

この講演会は茅ヶ崎市との協働事業で行います

## なか えみ 氏のご紹介

金沢市の地域包括支援センター『とびうめ』のセンター長として、権利擁護、総合相談、地域のネットワークづくりに取り組む。

6月に神奈川で開かれた社団法人日本社会福祉士会の全国大会では、シンポジストとして発言。権利擁護は社会福祉実践の基本的な機能、使命そのものである。地域包括支援センターに配置が義務づけられた社会福祉士として、その実践で権利擁護に努めている。権利擁護とは、人が人らしく生きることを支えること。その日々の実践と高い人権意識の必要性を強く訴える。

前職は、精神障害者小規模作業所の職員、精神病院のソーシャルワーカーと、精神障害者支援に長く携わってこられた。

社会福祉士、精神保健福祉士、介護支援専門員。

---

申し込み方法：下記の「参加申込書」にご記入の上、切り離さず、ファックスにてお申し込みください。  
ファクス番号 0467-85-6660

## 参加申込書

「自分らしく生きる」連続講演会 地域包括支援センターにおける権利擁護実践

| お名前 | 所属団体 又は ご住所 | 電話番号<br>(市外局番からお願いします) |
|-----|-------------|------------------------|
|     |             |                        |
|     |             |                        |
|     |             |                        |

会場の都合上、先着80名様となります。出来るだけ事前にお申込ください。

お問合せ先：

特定非営利活動法人 湘南ふくしネットワークオンブズマン

〒253-0044 茅ヶ崎市新栄町13-48 ワラシナビル5階 電話 0467-85-6660